

Azure CLI を使用して 1 回限りの管理タスクを実行する

100 XP

3 分

前のユニットで説明したように、Tailwind Traders では、さまざまなスキルを持つ技術者が仕事をしています。DevOps チームは、会社の e コマース サイトなどの外部システムの稼働を維持することに主に関わっています。このチームには、Linux の管理に関する予備知識があります。クラウド環境の正常性に関連する管理タスクを実行することが頻繁に必要となっています。チームは、ポータルから Azure を管理すると、時間がかかりすぎ、反復可能ではないことがすぐにわかりました。1 回限りのタスクにどのツールを使用すればよいのでしょうか。

どのサービスを選択すべきか

ここでも、前に学習した決定の条件を適用して、適切なオプションを見つけます。

このシナリオは前のユニットとほぼ同じであるため、最初の 2 つの条件をスキップできます。つまり、このシナリオの実行可能なオプションとして、Azure Resource Manager テンプレート (ARM テンプレート) と Azure portal は簡単に除外できます。では、3 番目の決定条件に進みましょう。

このシナリオでの適切なオプションの選択は、チームの予備知識によって判断する必要があります。このチームには Linux の管理に関する経験があるため、Azure CLI を使用する方法が最も適しているでしょう。Azure CLI を使用すると、チームは Bash シェルとその構文を使用して、1 回限りの管理タスクを実行できます。

このシナリオでは、Azure CLI が最適な選択です。